

三菱パイプ用ファン (強制 給気ユニット・居室用)

形名

V-08PQF (-BE), PQF-D

取扱説明書

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
■取扱説明書と添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」は、大切に保管してください。

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

	警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷、などに結びつく可能性のあるもの
	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

	禁止		水ぬれ禁止		分解禁止
	接触禁止		指示に従い必ず行う		

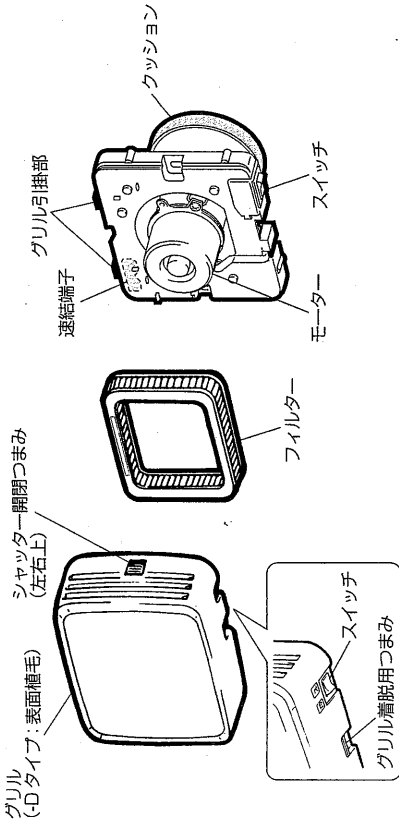
警告

	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因
	●ガス漏れに気が付いたときは、換気扇（電気器具その他）のスイッチの入・切をしない 爆発や引火の原因
	●改造や分解はしない 火災・感電・けがの原因 修理は「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご相談ください
	●交流 100V を使用する 直流や交流 200V を使用すると感電の原因
	●お手入れの際（本体の水滴を拭き取るとき等）は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因

注意

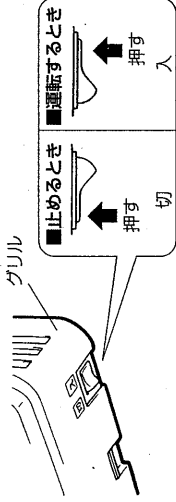
	●本体に異常な振動が発生した場合 は使用しない 本体・部品の落下によるけがの原因
	●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因
	●長期間で使用にならないときは、分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因
	●お手入れの際は手袋を着用する けがの原因
	●部品の取付けは確実に行う 落下によるけがの原因

各部のなまえ



使用方法

この製品は、常時換気（給気用）専用ですので特別な場合（運転異常・給気過多）を除き常時本体のスイッチ「入」でご使用ください。



吹出し方向の変更方法

■グリル吹出口のシャッターの開閉を行うことで
吹出し方向の変更ができます。

風量調節のしかた

■シャッターを 1 か所または 2 か所閉じて給気量を制限しながら運転ができます。

お願い

- 台風など外風の侵入がはげしいとき（給気過多の場合）は、本体スイッチを「切」にしてシャッターを 3 か所とも閉じてください。その後使用するとき、必ず「開」状態にしてください。
- 霧雨や濃霧が長時間続くときは、一時的に運転を停止してください。（グリル下部から結露水が滴下することがあります）
- 下記環境下で使用しますと、本体から結露水が滴下することがあります。本体に水滴が付着したら、乾いた布で拭きとってください。V-08PQF (-BE) の場合。
（屋外温度 -5℃以下で室内温度 15 ~ 25℃・室内湿度 45%以上）
V-08PQF-D の場合。
（屋外温度 -10℃以下で室内温度 15 ~ 25℃・室内湿度 45%以上）
- グリル吹出口をふさぐように障害物を置かないでください。

警告

- 本体の水滴を拭き取るときは必ず分電盤のブレーカーを切る
感電の原因

お手入れのしかた

フィルターやグリルにホコリが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になりますので約2か月に1度を目安に清掃してください。

警告

- お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る感電やけがの原因

注意

- お手入れの際は手袋を着用するけがの原因

清掃用品のはずしかた

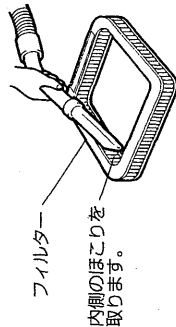
1. グリル着脱用つまみを手前に引きながらグリルを斜めに持ち上げて本体上側のグリル引掛部からはずす。
2. 右図のようにグリル内部のフィルターを取り出す。

グリルとフィルターの清掃のしかた

1. グリルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でふき取ってください。

お願い

- グリル表面の極毛を強くこすってはがさないでください。(V-08PQF-D)
 - ドライヤーなどで強制乾燥をしないでください。変形・変質の原因になります。
 - お手入れに下記の溶剤等を使用しますと変質・変色する原因になります。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなど研磨剤入りの洗剤
2. フィルターの清掃は、掃除機でほこりを吸取ってください。

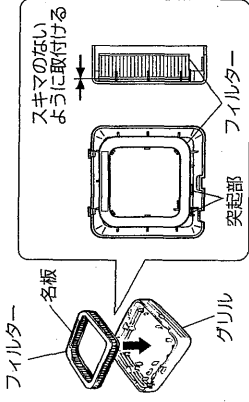


フィルター

内側のほこりを取ります。

お手入れ後の取付け

1. フィルターの取付け。
名板に使用開始年月日を記入し、名板が上側になるよう取付ける。
 - フィルターは、変形のない様、突起の間にすき間なく取付けてください。
2. グリルは本体上側のグリル引掛部にグリルの角穴をはめ込み、下側を押さえて固定する。



フィルター

スキマのないように取付ける

グリル

突起部

フィルター

修理を依頼される前に

このような症状があれば点検してください。

スイッチを入れても給電しない。
運転中に異常音や振動がある。(傾いている)



ヒューズ、ブレーカーが切れていないですか？
または停電ではありませんか？
シャッターが閉じていませんか？

グリルが確実に本体に取付けられていますか？

グリル脱着用つまみが本体にはまっていますか？



点検・処置をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。
費用については販売店とご相談ください。

アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別紙)にご相談ください。なお、おわかりにならないときは、三菱電機お客さま相談窓口・覧表(取扱説明書同封)のお近くの相談窓口にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このパイプ用ファンの補修用性能部品の製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

形名	電源(V)	周波数(Hz)	シャッター状態	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	質量(kg)
V-08PQF(-BE)	100	50	全開	2.2	21	25	
V-08PQF-D			1方向のみ開	2.2	13.5	24	
		60	全開	2.3	25	27	0.8
			1方向のみ開	2.3	17	26	

※特性はJIS C 9603に基づく開放時の値です。

愛情点検



☆長年で使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このようことは
ありませんか。

- スイッチを入れても給気しない。
- 運転中に異音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

この製品には地球環境保護の一環として再生資源化ができればよいと主なるプラスチック部品に材質名を表示しています。
(材質名は主材料にISO) (規定の略号を使用)



三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市野崎町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。